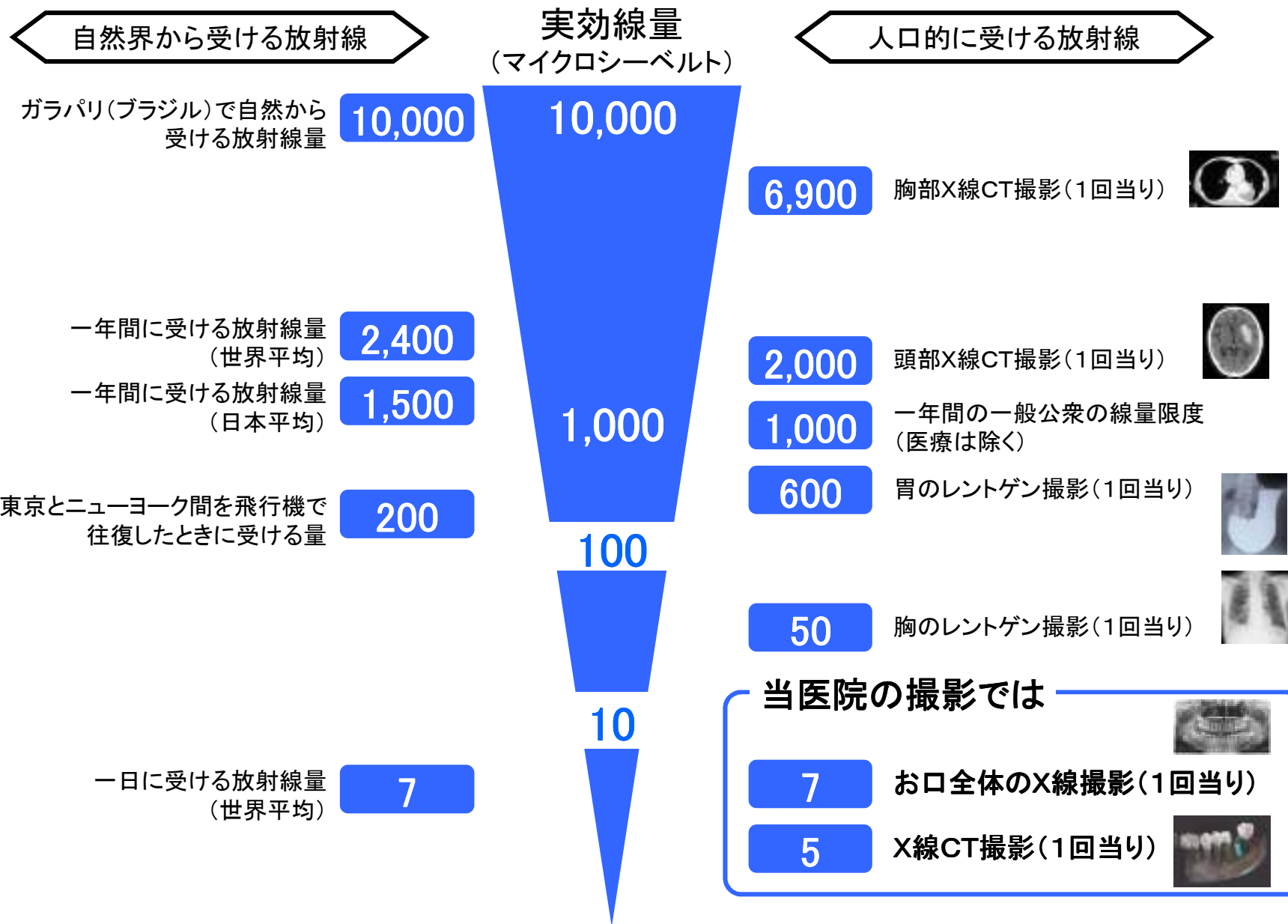


# 実効線量の比較

診 断 機 器	実効線量 (μSv)
トロフィーパン プラス (パノラマ 70kV 10mA)	7
トロフィーパン プラス (3D 下顎前歯部 70kV 10mA)	4.7
トロフィーパン プラス (3D 上顎臼歯部 70kV 10mA)	13.3
パノラマ撮影(デジタルレントゲン)	3 - 11
セファロ撮影(デジタルレントゲン)	5 - 7
デンタル撮影(デジタルレントゲン)	1 - 5
フルマウス撮影	30 - 170
歯科用CT撮影	40 - 450
医 科	
医科用CT撮影 第1世代	8000
医科用CT撮影 現行機種	500 - 3000

※アナログレントゲンの場合は、パノラマ撮影で最大2倍、デンタル撮影で最大10倍となる場合があります。



※ 1 ミリシーベルト (mSv) は、1000マイクロシーベルト ( $\mu$ Sv) のことです。

実効線量  
(マイクロシーベルト)

## 人体への影響

10,000,000

10,000,000  
§  
7,000,000

全身被曝(99%死亡)

5,000,000  
§  
3,000,000

全身被曝(50%死亡)  
局所被曝(白内障:5,000,000、永久不妊:4,000,000)  
(脱毛:3,000,000)

2,000,000

全身被曝(5%死亡)、局所被曝(出血、脱毛など)

1,000,000

1,000,000

急性放射線障害(吐き気、嘔吐など)、水晶体混濁

500,000

白血球や、リンパ球の減少

250,000

治療が必要な障害は報告されていない

100,000

100,000

放射線業務従事者が1回の作業でさらされてよい限度(日本)

10,000

50,000

放射線業務従事者が1年間にさらされてよい限度(日本)

※ 1ミリシーベルト(mSv) は、1000マイクロシーベルト( $\mu$ Sv) のことです。